

与 監 第 3 6 号
令和 7 年 1 月 6 日

与那原町長 照 屋 勉 様

与那原町監査委員 東 幸司
与那原町監査委員 識名 盛紀

定期監査の結果報告について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき令和 6 年度の定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果を下記のとおり報告します。

記

1 監査の種別 定期監査

・監査の期間

令和 6 年 1 2 月 1 6 日（月）～ 1 2 月 1 7 日（火）

・監査の対象

総務課 企画政策課 生活環境安全課 生涯学習振興課 学校教育課
子育て支援課 ブランド推進課 まちづくり課 公共施設課
会計課 住民課 税務課 福祉課 健康保険課 与那原東小学校

・監査の範囲

- (1) 町の主要施策における事業から抽出
- (2) 令和 6 年度上半期の 1,000 万円以上の契約業務から抽出した事業
- (3) 令和 5 年度に購入した備品の管理状況
小口現金・切手の管理状況

2 監査の方法

監査に当たっては、監査対象事業等が法令に基づいて適正かつ効率的に実施されているかに主眼をおいた。監査基準等に準拠し、提出された監査資料及び関係諸帳簿の内容を審査したほか、関係課長等から事業内容の説明を受け、質問、資料の確認等により監査を実施した。

また、備品・小口現金・切手については実地監査を行い、担当課長及び担当者からの説明を受け現物確認を行った。

3 監査の結果

軽微な指摘事項については、それぞれ監査の過程において触れたので省略する。

(1) 町の主要施策事業

脱炭素事業の進捗状況における達成率が依然として低い状況であるため、計画達成に向けて今後も努めていただきたい。

(2) 1千万円以上の事業

関係書類等を監査した限りにおいては、概ね適正に処理されていると認められた。

(2) 備品・小口現金・切手の管理状況

実地監査においては概ね適正に処理されていた。昨年度、備品台帳の不備について指摘をした施設も今年度は改善されており、適正に管理されている。

(3) 指摘事項

備品台帳に不備があると備品の管理状況が不明確になるので、記載の手順や台帳を電算化するなど台帳管理のあり方を検討していただきたい。

監査日：令和 6 年 1 2 月 1 6 日（月）

対象①：町の主要施策における事業から抽出

主管課	対象事業	備考
企画政策課	脱炭素事業	

対象②：令和 6 年度上半期 契約関係抽出事業（1,000 万円以上）

主管課	対象事業	契約金額(R6 負担行為 額)	備考
まちづくり課	与那原公園排水路整備工事 （1～3 工区）	31,383,000	沖縄振興公共投資 交付金事業（公 園）・明許繰越分 （工事請負費）
		35,860,000	
		42,055,200	
	与那原公園西側駐車場整備工 事	43,120,000	沖縄振興公共投資 交付金事業（公 園）・明許繰越分 （工事請負費）
	大見武 3 号線排水路改良工 事（R6-1）	15,620,000	社会資本整備総合 交付金（工事請負 費）
公共施設課	与那原町まちづくり事業可 能性調査業務委託（R6）	17,050,000	沖縄振興特別推進 交付金（委託料）
	与那原町公共施設警備業務 委託	169,334,000	複数施設（委託 料）
総務課	町営江口団地 A 棟大規模改 修工事（外壁塗装等）	27,555,000	町営住宅管理事業 （工事請負費）
	総合行政システムサーバー 等機器購入事業	13,200,000	情報政策運営事業 （備品購入費）
生涯学習振興課	観光交流施設等指定管理委 託	16,000,000	与那原町観光交流 施設維持管理事業 （委託料）

監査日：令和6年12月17日（火）

対象③：備品・切手・小口現金

主管課	対 象
総務課	備品・切手
企画政策課	備品・切手
生活環境安全課	備品・切手
生涯学習振興課	備品・切手・小口現金
学校教育課	備品・切手・小口現金
子育て支援課	備品・切手・小口現金
ブランド推進課	備品・切手
まちづくり課	備品・切手
公共施設課	備品・切手
会計課	備品・切手・小口現金
住民課	備品・切手・小口現金
税務課	切手・小口現金
福祉課	備品・切手
健康保険課	備品・切手・小口現金
与那原東小学校	備品・切手